様式第８号（第８条関係）

令和６年６月２５日

岡山市長　様

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク
理事長　板　谷　徹　丸
岡山県岡山市中区中島２番地５
（０８６）２０１-３１３１

事業報告書等提出書

下記に掲げる前事業年度（令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで）の事業報告書等について，特定非営利活動促進法（平成１０年法律第７号）第２９条の規定により，提出します。

記

１　前事業年度の事業報告書（２部）
２　前事業年度の活動計算書（２部）
３　前事業年度の貸借対照表（２部）
４　前事業年度の計算書類の注記（２部）
５　前事業年度の財産目録（２部）
６　前事業年度の年間役員名簿（２部）
７　前事業年度の末日における社員のうち１０人以上の者の氏名（法人にあっては，その名称及び代表者の氏名）及び住所又は居所を記載した書面（２部）

備　考

１　特定非営利活動に係る事業のほか，その他の事業を行う場合には，活動計算書を一つの書類の中で別欄表示し，また，その他の事業を実施していない場合は脚注においてその旨を記載すること。

２　６の書類は，前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿をいう。

令和５年度事業報告書

令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク

1 事業実施の成果

令和５年度は定款にある５事業のうち「地球年代学及び関連分野における国際交流と協力の推進事業」を実施できなかった。「地球年代学及び関連分野に携わる若手研究者の育成と雇用創出事業」については、それに関連する大学院大学の設置を目指した資金調達の協議を外部機関等と重ねた。「地球年代学及び関連分野の測定手法と装置の研究開発事業」としては、地球史研究所スタッフによって考古試料の古地磁気学、ジオパークのマネジメント、岩石試料のアーカイブ化、ドローンを利用した調査手法の実証実験等を試みた。「地球年代学及び関連分野に関する調査・分析データの提供事業」としては、赤磐市の地質資源の活用を推進する「地質資源公開講座及びガイド向けマニュアルの作成」を受託し、赤磐市民だけでなく、岡山市や県外からの受講者を受け入れた。同じく赤磐市の「地質資源PR動画制作」も受託し、その成果はYoutubeの公式ページで公開されている。さらに、民間企業からは「防災点検カルテ入力作業」と「歴史的建造物の造立年代を推定する共同研究」も受託した。「地球年代学及び関連分野の知見及び技術的有用性の普及啓発事業」としては、新見市においてジオパークの土台作りとなる「にいみの地質教室」を開催し、NHK及びTBSテレビ番組への取材協力、赤磐市発行の「広報あかいわ」へのジオコラム提供、岡山県建築士協会主催講演会等への講師派遣を行なった。

2 事業の実施に関する事項

（1）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
地球年代学及び関連分野に携わる若手研究者の育成と雇用創出事業	技術講習会及び研修の実施。受託研究等の分担。関連研究機関への派遣及び出向。	R５年４月～R６年３月	地球史研究所	理事1名	国内外の研究者・技術者多数	0
地球年代学及び関連分野の測定手法と装置の研究開発事業	活断層及び活火山を対象とした年代測定法の研究。感度法のための質量分析計の開発。	R５年４月～R６年３月	地球史研究所	理事1名、会員3名	国内の研究者・技術者多数	18
地球年代学及び関連分野に関する調査・分析データの提供事業	地球惑星科学分野の受託研究。地質調査・化学分析・年代測定等の役務。	R５年４月～R６年３月	事務局、地球史研究所、赤磐市内	理事4名、会員12名一般4名	岡山・赤磐市民等、技術者多数	2,417
地球年代学及び関連分野における国際交流と協力の推進事業	国際会議の開催。研究者の相互受け入れと共同研究の推進。	実施なし				0
地球年代学及び関連分野の知見及び技術的有用性の普及啓発事業	webの管理運営。講演会の開催。テキスト、マニュアル及び図鑑等の書籍出版。関連グッズ販売。	R５年４月～R６年３月	事務局、地球史研究所、赤磐市、新見市、岡山市	理事3名、会員1名、一般1名	岡山・赤磐・新見市民、技術者・制作者多数	154

令和５年度　活動計算書

令和５年４月１日から令和６年３月３１日まで

特定非営利活動法人　地球年代学ネットワーク

（単位：円）

科目			金額
Ⅰ 経常収益			
１.受取会費			
正会員受取会費	314,000		
賛助会員受取会費	209,000	523,000	
２.受取寄附金			
受取寄附金		72,000	
３.事業収益			
調査分析データの提供事業収益	2,565,500		
知見及び技術的有用性の普及啓発事業収益	47,000	2,612,500	
４.その他収益			
受取利息	19		
受取配当金	300		
雑収益	79,409	79,728	
経常収益計			3,287,228
Ⅱ 経常費用			
１.事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
人件費計	0		
(2) その他経費			
委託費	687,970		
諸謝金	310,000		
旅費交通費	169,940		
通信費	98,200		
消耗品費	235,257		
水道光熱費	714,735		
賃借料	11,000		
リース料	136,452		
減価償却費	38,423		
保険料	104,990		
租税公課	53,800		
支払手数料	7,700		
保証料	1,375		
支払利息	905		
その他経費計	2,570,747		
事業費計		2,570,747	
２.管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
人件費計	0		
(2) その他経費			
支払手数料	18,656		
その他経費計	18,656		
管理費計		18,656	
経常費用計			2,589,403
当期経常増減額			697,825
税引前当期正味財産増減額			697,825
法人税、住民税及び事業税			71,062
当期正味財産増減額			626,763
前期繰越正味財産額			2,661,933
次期繰越正味財産額			3,288,696

令和５年度　貸借対照表

令和６年３月３１日現在

特定非営利活動法人　地球年代学ネットワーク

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
１流動資産			
現金預金	3,166,931		
未収金	36,000		
前払金	2,200		
前払費用	25,280		
流動資産合計		3,230,411	
２固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備	272,029		
有形固定資産計	272,029		
(2)投資その他の資産			
出資金	10,000		
預託金	5,280		
投資その他の資産計	15,280		
固定資産合計		287,309	
資産合計			3,517,720
Ⅱ 負債の部			
１流動負債			
未払金	111,424		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	46,600		
流動負債合計		229,024	
負債合計			229,024
Ⅲ 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,661,933	
当期正味財産増減額		626,763	
正味財産合計			3,288,696
負債及び正味財産合計			3,517,720

計算書類の注記

1.重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2.事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

（単位：円）

科目	特定非営利活動に係る事業		事業費計
	調査分析データの提供事業	知見及び技術的有用性の普及啓発事業	
(1) 人件費			
給料手当			
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
委託費	678,198	9,772	687,970
諸謝金	286,000	24,000	310,000
旅費交通費	126,480	43,460	169,940
通信費	96,433	1,767	98,200
消耗品費	211,625	23,632	235,257
水道光熱費	701,877	12,858	714,735
賃借料	11,000	0	11,000
リース料	133,997	2,455	136,452
減価償却費	37,732	691	38,423
保険料	70,518	34,472	104,990
租税公課	52,818	982	53,800
支払手数料	7,599	101	7,700
保証料	1,375	0	1,375
支払利息	905	0	905
その他経費計	2,416,557	154,190	2,570,747
事業費計	2,416,557	154,190	2,570,747

3.固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物附属設備	573,480	0	0	573,480	△ 301,451	272,029
合計	573,480	0	0	573,480	△ 301,451	272,029

4.借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	218,000	0	218,000	0
合計	218,000	0	218,000	0

令和５年度　財産目録

令和６年３月３１日現在

特定非営利活動法人　地球年代学ネットワーク

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 資産の部			
１流動資産			
現金預金			
三菱UFJ銀行岡山支店普通預金	1,039,598		
おかやま信用金庫藤原支店普通預金	2,127,333		
未収金			
令和4・5年度受取会費	36,000		
前払金			
令和6年度㈱ミロク情報サービス集金代行サービス月額基本料	2,200		
前払費用			
令和6年度東京海上日動火災保険㈱傷害保険料	25,280		
流動資産合計		3,230,411	
２固定資産			
(1)有形固定資産			
建物附属設備			
給排水設備	272,029		
有形固定資産計	272,029		
(2)投資その他の資産			
出資金			
おかやま信用金庫藤原支店出資金	10,000		
預託金			
自動車リサイクル料	5,280		
投資その他の資産計	15,280		
固定資産合計		287,309	
資産合計			3,517,720
Ⅱ 負債の部			
１流動負債			
未払金			
㈱蒜山地質年代学研究所未払金	87,728		
水道代	10,961		
電話料	7,275		
㈲ソバラヤ複合機カウンター料	5,460		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	46,600		
流動負債合計		229,024	
負債合計			229,024
正味財産			3,288,696

前事業年度の年間役員名簿

（令和５年４月１日から令和６年３月３１日）

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク

No.	役職名	氏　　名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	板谷 徹丸		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬なし
2	副理事長	乙藤 洋一郎		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬なし
3	理事	竹下 浩征		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬なし
4	理事	八木 公史		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬なし
5	理事	本庄 慶樹		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬なし
6	監事	野田 慎一郎		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬なし

【備考】

1　用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

2　「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。

3　「住所又は居所」の欄には、各役員の住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。

4　「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期　　間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。

前事業年度の社員のうち１０人以上の者の名簿

（令和６年３月３１日現在）

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク

No.	氏　　名	住　　所　　又　　は　　居　　所
1	板谷 徹丸	
2	乙藤 洋一郎	
3	竹下 浩征	
4	八木 公史	
5	本庄 慶樹	
6	野田 慎一郎	
7	鈴木 茂之	
8	蜷川 清隆	
9	郷津 知太郎	
10	藤原　誠	
11	西村 貢一	
12	曽根原 崇文	
13	井上 善夫	
14	横山 義人	
15	此松 昌彦	
16	藤野 光裕	
17	野瀬 重人	
18	後藤 隆嗣	
19	先山　徹	

【備考】

１　用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

２　前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。

監 査 報 告 書

令和６年６月７日

特定非営利活動法人地球年代学ネットワーク
　理事長　板谷　徹丸　殿

監事　野田　慎一郎

特定非営利活動法人地球年代学ネットワークの定款 16 条 5 項の規定に基づき、第 10 期（令和５年４月１日～令和６年３月 31 日）における監事監査を実施したところ、次の通りであったので報告いたします。

記

1. 実施日時　　令和６年６月７日（金）

2. 実施場所　　事務局（岡山市中区中島２番地５）

3. 立会人　　竹下　浩征（地球年代学ネットワーク　理事）

4. 関係書類　　決算書、総勘定元帳、預金通帳、領収証等

5. 監査結果

監査事項	意見
理事の業務執行状況	適当である
法人の財産状況	適当である
法人の会計処理	適当である
総括	適当である

以　上